

AEON



 **FUJI** 株式会社 **フジ**

第58期 **報告書**
58TH BUSINESS REPORT

2024年3月1日 ▶ 2025年2月28日

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに株式会社フジ第58期(2024年3月1日~2025年2月28日)の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度(2024年3月1日~2025年2月28日)における我が国の経済は、雇用や所得環境の改善が進み、緩やかに回復しております。一方、小売業を取り巻く環境は、エネルギー価格の高騰や生活必需品などの長期化する物価上昇によってお客さまの節約志向が一段と高まるとともに、各種コストの増加など依然として厳しい状況が続いています。

当社は、2024年3月1日に当社を存続会社とし、株式会社フジ・リテイリング及びマックスバリュ西日本株式会社を消滅会社とする吸収合併を行いました。お客さまの日々の暮らしに寄り添い、より豊かで新しい商品・サービスの提供を目

指して、新スローガン「地元に、新しいつながりを。」を掲げての歩みを開始しました。2030年度の営業収益目標1兆円に向けて、2024-2026年度の中期経営計画を策定し3つの基本戦略「企業文化の確立」「既存事業の改革」「事業インフラの統合とシナジー創出」及び「ESG経営の推進」に全社を挙げて取り組んでいます。

当期間につきましては、「企業文化の確立」として経営理念やビジョンの浸透を図るとともに、従業員一人ひとりがより自律的に行動する風土や組織づくりを目指して、各種教育や研修を行いました。また、「既存事業の改革」として多様化するお客さまニーズへの対応や利便性向上に向けた、店舗の建て替えを4店舗、改装を37店舗にて実施いたしました。既存店には、新たに電子棚札を69店舗、セルフレジ等を40店舗導入するなど省人化・省力化に向けたDXも推進してま

いりました。「事業インフラの統合とシナジー創出」としては、各エリアの物流再編の実施、生鮮品や惣菜を製造加工するプロセスセンターの商品供給体制の再構築を行い、サプライチェーンの効率化を推進いたしました。さらに、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」の取り扱いの拡充、地元の素材を活かした自社オリジナル商品の開発も進めております。

これらの取り組みにより、食料品を中心に売上は堅調に推移し、営業収益は過去最高となりました。一方で、従業員満足の上につなげるべく賃上げの継続的な実施に加え、店舗建て替えや改装の積極的な実施、新生フジ誕生祭の販促、本社移転など、将来に向けた積極的な投資を実施したことで、販売管理費及び一般管理費は前年同期比を上回りました。

当社は、第59期もこれまで以上に中国・四国・兵庫エリア

それぞれの地域に密着し、お客さまの豊かなくらしづくりに寄り添ってまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社フジ
代表取締役社長

山口 普



建て替え店舗情報

2024年9月から2025年2月までに4店舗を建て替え、新たにオープンしました。

マルナカ洲本物部店 11月15日(金)



所在地 / 兵庫県洲本市物部3丁目2番77号

42年にわたりご愛顧いただいた店舗を建て替え「マルナカ洲本物部店」としてオープンしました。「これからも、じもと想い一番店」をコンセプトに、各売場で即食・簡便商品の品揃えが充実しました。また、イトインコーナーを新設し、店内でより快適にお過ごしいただける環境を実現しています。

マルナカ志度店 11月22日(金)



所在地 / 香川県さぬき市志度1896-1

開店から46年経過した店舗を建て替え、設備も一新しオープンしました。「あったらいいな」を提供するお店として、大容量から少量まで品揃えし、お客さまのさまざまなライフスタイルに合った商品を展開しています。また、店内で焼き上げるインスタアベーカリーを新規導入し、お客さまのご来店ピークに合わせて焼き立てのパンを提供しています。

マックスバリュイオンタウン楽々園店 12月6日(金)



所在地 / 広島県広島市佐伯区楽々園4丁目14-25

新たにオープンしたイオンタウン楽々園の核店舗として、マックスバリュイオンタウン楽々園店をオープンしました。肉や魚など、こだわりの生鮮食材を使用した惣菜の品揃えを強化しました。水産売場では、店内で焼き上げた魚と、魚のだしで炊き上げたごはんを使用したお弁当をフジ全店で初めて展開しています。

フジ新居浜店 12月19日(木)



所在地 / 愛媛県新居浜市新須賀町2丁目10番7号

フジグラン新居浜を建て替え、食に特化した「フジ新居浜店」としてオープンしました。新鮮な地元の食材や、旬の生鮮食品を豊富に品揃えしています。最新店舗づくりとして、店内にはデジタルサイネージを導入し、おすすめの商品情報や店舗情報、メニュー提案を発信しています。

活性化店舗一覧

これからも地域のお客さまのご支持をいただくため、ライフスタイルや外部環境の変化に対応した最新店舗づくりを行っています。2024年度下半期は17店舗の活性化を実施し、年間37店舗となりました。



ザ・ビッグ奥田南店



マルナカ旭店



マックスバリュ龍野店



フジグラン北島

移動スーパーを拡大

「ご来店が難しい方にも、商品を手にとって選ぶ楽しさやコミュニケーションの場をお届けしたい」との思いから、中山間部や沿岸部を中心に、移動スーパー「おまかせくん」を展開しています。2025年1月には、丸亀市社会福祉協議会と連携し、マルナカパワーシティ普通寺店から香川県丸亀市の離島「本島」での販売を開始しました。島しょ部での移動スーパーは、岡山県備前市に続き2カ所目となります。



トピックス

■おいしいもの総選挙2024にて3商品が受賞

全国のスーパーマーケットが自慢の商品をエントリーし、ユーザーが投票して受賞商品が決まる「全国スーパーマーケット おいしいもの総選挙2024」において、フジオリジナル商品3品が受賞しました。「瀬戸内の恵 国産鶏のむね塩から揚げ」がデリカ部門金賞、「マルカン酢 愛媛温州みかん酢」がグロサリー部門金賞、「天使のまどんなサワー」が観光商品部門最高金賞に輝きました。



瀬戸内の恵 国産鶏のむね塩から揚げ
※現在は販売を終了しています。



マルカン酢 愛媛温州みかん酢



天使のまどんなサワー

■フジ・イオンカードを発行

イオングループとのシナジー最大化を目指した取り組みの1つとして、フジ・イオンカードを発行しました。フジ・イオンカードは、エフカマネー・エフカポイントカード・電子マネー WAON・WAON POINTカード・クレジットカードの5つの機能が1つになった大変便利なカードです。



■中四国物流研究会の取り組みについて

2024年4月に発足した中四国物流研究会では、小売企業間での配送協業を中心に協議を進め、企業の壁を越えた取り組みを実現しています。フジは、中国・四国に拠点を持つ小売企業と遠隔地店舗への配送を協業しています。また、共通の配送トレーを使用している企業と連携し、繁忙期に在庫過多企業から在庫不足企業への移送を開始しました。



サステナビリティの取り組み

持続可能な社会の実現に向け、多くのステークホルダーの皆さまとともに地域に根ざしたサステナビリティの取り組みを推進しています。



環境面

太陽光パネルの設置を拡大

店舗で排出するCO₂を2030年度までに50%削減(2010年度比)する目標を掲げ、その取り組みの1つとして太陽光パネルの導入を拡大しています。2024年度末時点で、81店舗に太陽光パネルの設置が完了しています。



資源回収を推進

循環型社会の実現につなげるため、店頭でペットボトルやプラスチックなどの回収ボックスを設置しています。2024年度には、約433tものペットボトルを水平リサイクルしました。また、2024年10月から一部の店舗において、衣料品や雑貨の回収ボックスを常設しています。



社会面

フードバンク・フードドライブ

食品ロス削減の取り組みの一環として、社内ルールに基づいて設定している販売期限をむかえた商品を提供する「フードバンク」と、ご家庭の余剰品を持ち寄っていただく「フードドライブ」活動を行っています。フードバンクは382店舗で、フードドライブは322店舗(2025年2月末時点)にて実施しています。



障がい者支援

障がい者の自立と社会活動への参加を促進することを目的に、イオン社会福祉基金を活用し、福祉施設などの行事に店舗従業員が参加し交流を図る活動を行っています。また、障がい者の就労支援として地域の特別支援学校などと連携し、近隣店舗にて実習や販売などの体験学習を実施しています。



連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	37,182	26,291
受取手形及び売掛金	10,110	9,018
商品	32,995	33,669
その他	11,963	9,801
貸倒引当金	△115	△37
流動資産合計	92,135	78,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	106,673	104,160
工具、器具及び備品	11,770	13,578
土地	114,223	115,760
その他	11,289	9,731
有形固定資産合計	243,955	243,229
無形固定資産	26,262	25,158
投資その他の資産		
投資有価証券	24,108	24,481
長期貸付金	298	285
繰延税金資産	14,510	13,406
差入保証金	17,832	16,754
建設協力金	2,565	2,134
その他	6,313	7,824
貸倒引当金	△278	△208
投資その他の資産合計	65,348	64,676
固定資産合計	335,566	333,064
資産合計	427,702	411,808

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	57,266	52,603
短期借入金	4,900	3,950
未払金	16,052	11,979
その他	53,866	52,799
流動負債合計	132,084	121,331
固定負債		
長期借入金	45,334	38,571
長期預り保証金	13,329	12,991
その他	20,858	20,887
固定負債合計	79,521	72,449
負債合計	211,605	193,780
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	22,000	22,000
資本剰余金	142,025	142,025
利益剰余金	46,201	47,415
自己株式	△418	△429
株主資本合計	209,808	211,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,553	4,725
退職給付に係る調整累計額	1,474	2,019
その他の包括利益累計額合計	6,028	6,745
非支配株主持分	260	272
純資産合計	216,097	218,028
負債純資産合計	427,702	411,808

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2023年3月1日～ 2024年2月29日)	当連結会計年度 (2024年3月1日～ 2025年2月28日)
売上高	771,123	778,238
売上原価	563,965	559,421
売上総利益	207,157	218,817
営業収入	29,898	30,689
営業総利益	237,056	249,507
販売費及び一般管理費	221,945	236,554
営業利益	15,110	12,953
営業外収益	3,025	2,180
営業外費用	761	817
経常利益	17,374	14,315
特別利益	234	367
特別損失	6,305	7,206
税金等調整前当期純利益	11,303	7,477
法人税等	3,852	3,645
当期純利益	7,450	3,832
非支配株主に帰属する当期純利益	14	13
親会社株主に帰属する当期純利益	7,436	3,818

フジホームページで
IR情報を公開しています。
[https://www.the-fuji.com/
company/ir/meeting/](https://www.the-fuji.com/company/ir/meeting/)



株主総会のサイトに「第58回 定時株主総会」の動画を配信しております。

Point

営業収益

6期連続増収、過去最高を更新

- ・競争力向上に向けた既存店の改装や建て替えなど、店舗への積極的な投資を実施。
- ・生活防衛意識の高まりに対し、EDLP商品の品揃え強化で「安さ」を訴求。
- ・結果、食料品を中心に売上高は堅調に推移。

Point

営業利益・経常利益

統合初年度としての 積極的な投資で減益

〈販売費及び一般管理費〉
統合初年度としての販促や本社の移転、従業員満足向上につながる積極的な賃上げ、将来に向けた投資としての既存店の活性化や建て替えを積極的に実施。

株式の状況

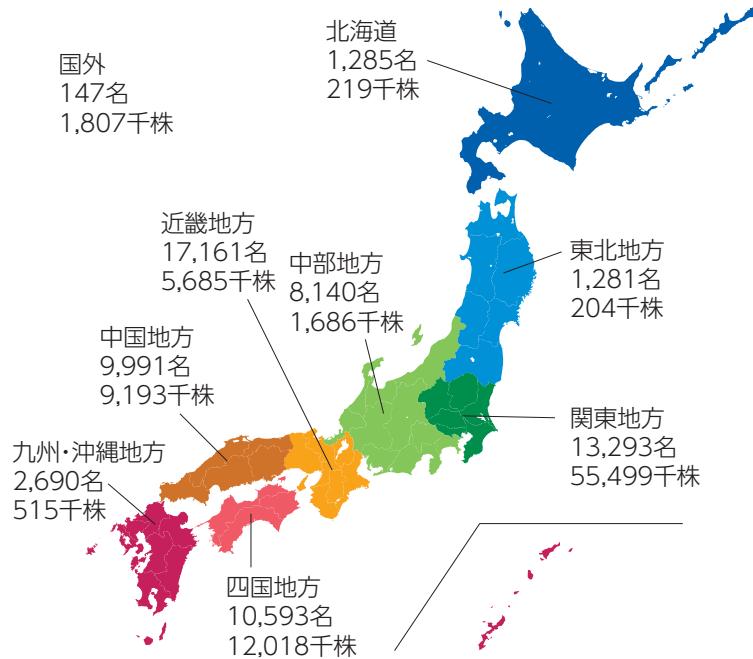
■ 株式発行状況

発行可能株式総数 130,000,000株
 発行済株式の総数 86,856,954株
 株主数 64,582名

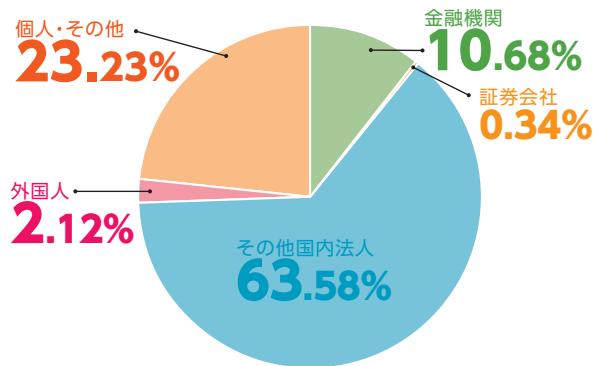
■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
イオン(株)	43,992	50.6
(株)アステイ	3,594	4.1
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	3,435	3.9
フジ共栄会	2,483	2.8
フジ親栄会	1,687	1.9
フジ社員持株会	1,249	1.4
(株)伊予銀行	1,166	1.3
(株)広島銀行	1,165	1.3
(株)愛媛銀行	1,165	1.3
(株)日本カストディ銀行(信託口)	810	0.9

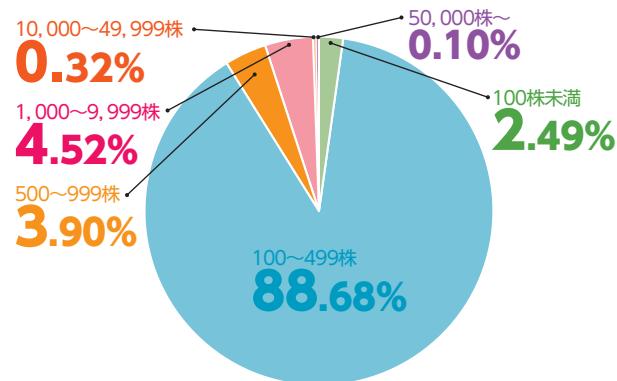
■ エリア別株主分布



■ 株式分布状況 / 株式数



■ 株式分布状況 / 株主数



株主優待制度について

当社の株主優待制度は、株主の皆さまへの日頃のご支援に対する感謝とともに、株主優待制度を通じて当社へのご理解を一層深めていただくべく、株主さまご優待券(引当き券)を中心に株主さまのご要望に沿った3つのコースをご用意しております。

ご優待制度の内容 ご所有株式数	Aコース 株主さまご優待券	Bコース フジネット ショップポイント	Cコース 地域特産品
100株~299株	100円券×60枚 (6,000円分)	3,000円分	3,000円相当
300株~399株	100円券×80枚 (8,000円分)		
400株~499株	100円券×100枚 (10,000円分)		
500株~999株	100円券×120枚 (12,000円分)	10,000円分	10,000円相当
1,000株~1,999株	100円券×200枚 (20,000円分)		
2,000株~2,999株	100円券×400枚 (40,000円分)		
3,000株~3,999株	100円券×600枚 (60,000円分)		
4,000株~4,999株	100円券×800枚 (80,000円分)	10,000円分	10,000円相当
5,000株~	100円券×1,000枚 (100,000円分)		

株主さまご優待券のご利用方法
 1回のご精算が1,000円(税込)以上の場合につき、1,000円毎に1枚ご利用できます。

贈呈時期
 毎年6月下旬(有効期限:翌年6月30日まで)

■ 長期保有株主優待制度

当社は、当社株式を中長期的目つき多く保有いただいている株主さまのご期待にお応えするため、長期保有株主優待制度を導入しております。

対象株主
 300株以上を継続して1年以上保有されている株主さま
 (毎年8月末日の基準日時点において、継続して1年以上、同一名義で保有されている株主さま)



贈呈商品
 300株以上保有・・・新米2kg
 500株以上保有・・・新米5kg

贈呈時期
 毎年11月下旬~12月上旬

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当 毎年2月末日 中間配当 毎年8月末日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により下記ホームページに掲載します。 https://www.the-fuji.com ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
及び照会先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-782-031 (通話料無料)
受付時間 9:00~17:00 (土・日・休日を除く)

【住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について】

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社(上記照会先)にお申し出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

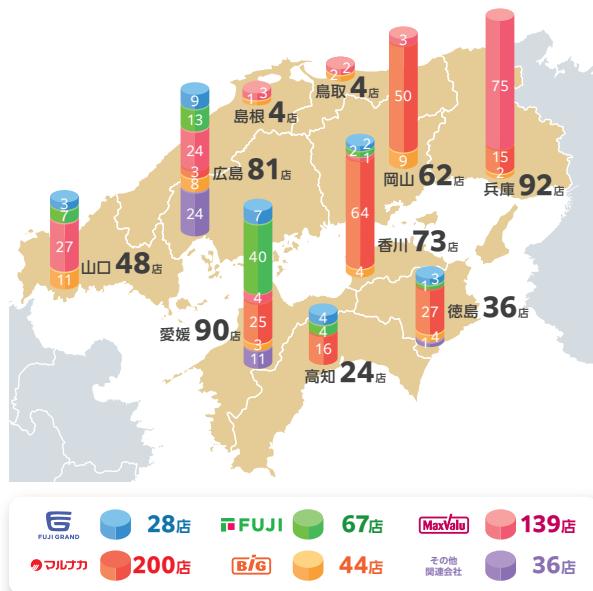
【未払配当金の支払について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申し出ください。

会社概要

会社名	株式会社フジ
設立	1967年9月12日
本社所在地	広島県広島市南区段原南一丁目3番52号
本店所在地	愛媛県松山市宮西一丁目2番1号
代表者	代表取締役社長 山口 普
資本金	220億円
事業内容	総合小売業 (食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売販売)
ホームページアドレス	https://www.the-fuji.com/company/

店舗数 (2025年2月末現在)



株式会社フジ 〒732-0814 広島県広島市南区段原南一丁目3番52号
TEL 082-535-8500 (代表)



文字が識別しやすく読みやすいユニバーサル書体を使用しています。



SPA-230012-J

CARBON EMISSION
4,249.852 kg-CO₂ > 0

この印刷物は、CO₂排出量を算定しカーボンオフセットすることで、CO₂排出量を実質ゼロにしています。

CNP-210940 (65,383copies)